

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	Small discrete pre-potential-like electrogram recorded by a lattice-tip catheter at AF initiation (心房細動発生時の極小電位を Sphere-9 カテーテルで記録できた症例の報告)
所属科*	循環器内科
研究責任者*	松永泰治
研究実施期間	開始 西暦 2026 年 7 月 1 日 ~ 終了 西暦 2027 年 6 月 30 日 (予定)
対象疾患 (予定症例数)	心房細動発生時の極小電位を記録できた症例 (1-5 症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2026 年 7 月 1 日 ~ 至 西暦 2026 年 8 月 5 日
研究概要*	心房細動に対する肺静脈隔離は確立した治療であるが、非肺静脈起源トリガーは難治性であることが知られている。過去に発生時の極小電位の報告はあるが、Sphere-9 カテーテルで記録できるかは知られていない。Sphere-9 カテーテルで非肺静脈起源トリガーを治療し得た症例に関して、発生時の極小電位に関して報告する。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	連結可能匿名化を行う。対応表はそれぞれの部署（施設・研究室）で厳重に保管する。本研究で得られたデータを当院外へ提供する際には対応表は提供せず、連結可能匿名化されたデータのみを提供する。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。
研究の問い合わせ先*	循環器内科 松永泰治 (院内 PHS4080)

*記入必須項目